

新型コロナウイルス感染拡大が続くなか、女性会でも総会をはじめ、予定していた事業の実施方法が見直されるなど影響が出ています。そのようななか、新会長として6月に就任した吉野さんに、新会長としての抱負や今後の事業についてお話を伺いました。

自分らしく輝ける場所として

自社を見直すきっかけにもなった女性会

私が尊敬する方が女性会に所属されていて、あの方のようになれたら、と思ったのが入会のきっかけです。また職業柄、コミュニケーションは得意なほうでしたが、大勢の前でスピーチするようなことは苦手でした。そういった勉強もできれば、という思いもあり入会しました。

入会してみると、先輩方から気さくに声をかけていただき、輪の中に入り

やすい環境を作ってくれたおかげで、事業にも参加しやすくなり、仲間も増え、この会で頑張っていこうという思いも強くなりました。

他の人から「仕事と女性会活動との両立は大変じゃないか？」と聞かれることもありませんが、その大変さを上手にやりこなせるようになったのも女性会のおかげです。少ない従業員のなか、一人が不在になってもやりこなせるようにするにはどうしたらいいのか、ということを含め、自社の長所・短所をしっかりと見つめ直すことができ、「みんなが楽しく働ける職場」を考えるきっかけになりました。

入会して7年経ちますが、自分が成長できたこと、そして縁が広がったこと、この2つが増えてきていることが財産となっています。

様々なことに気付けた

コロナウイルス感染拡大により女性会の事業が実施できていないなか、役員会でもこの先の事業をどうしようかという話し合いが続いています。役員は皆、パワーのある方ばかりで、アイデアも次々と出してくれます。靴下まつりも20年以上受け継がれてきた女性会のシンボルともいえる事業ですが、今年通常開催が非常に難しい状況で

す。しかし、話し合いのなかで「中止することは簡単だ。伝統を引き継いでいくためにはなんとかできないか」という意見があり、感染拡大防止に則った実施方法を検討中です。今、目に見えないウイルスによる不安や経済の低迷が世界中を襲っています。しかし、目に見えないウイルスが、心の内で感じる伝統の重みや、それを受け継いできた先輩への感謝、そして団結する力に気付かせてくれました。私たちはそれを力に、少しでもメンバーが入会して良かったと思えるような事業や、地域経済にも貢献できるような事業を実施し、この苦境を乗り越えていきたいと考えています。

私たちとともに輝く女性に！

「明朗（明るく）・愛和（仲良く）・喜動（喜んで）」。私は女性会のメンバーにはいつもこんな女性でいてほしいと思っています。そして私が憧れた人のように人に憧れてもらえる女性になれるよう、メンバーと一緒に私自身も成長していきたいと思っています。「女性会は自分らしく輝ける場所」となるよう、精一杯務めてまいります。まだ入会していない方も、私たちと一緒に輝きを追い求めていきませんか。ご入会お待ちしております！



加古川商工会議所女性会
よしの 三枝 さん
会長